



Ayuka Haga
芳賀彩優花さん
(白鷹中3年)



Kazuki Otake
大武 和生さん
(白鷹中3年)



Ryota Hashimoto
橋本 凌太さん
(白鷹中3年)

英語ばかりで戸惑いもありましたが、カタコトの英語でもジェスチャーを交えながら伝えようとするればちゃんと伝わるのがわかったし、逆に相手に伝えようという気持ちがなければ絶対に伝わらないことを身を持って感じました。

私は今回の研修を通して、自分の中の世界が変わったと感じています。オーストラリアの良さ、日本の良さ、そして白鷹町の良さ。この研修で感じたことを町の皆さんに発信し、これから白鷹町がもっと発展していけるように貢献していきたいです。

海外生活を体験することで日本や白鷹町の良さを再発見し、それを「白鷹創生」に生かしたいと思い、研修に参加しました。

自分からコミュニケーションをとることを目標にしたホームステイでは、会話が途切れることがよくあり、あらためて自分の英語力の低さを実感しました。それでも、次第に英語を聞き取れるようになったのがとてもうれしく、自分自身を大きく変えてくれたと思います。今回の研修を人生の転機にし、将来、海外で活躍できる人材になっていきたいです。

初めてのホームステイは緊張しましたが、ホストファミリーがとても優しく接してくれて、すぐに打ち解けることができました。そして、共通の趣味であるバスケットボールを一緒にしたことがとても楽しく、言葉の壁を越えて心が通じ合えたような気がしました。

今回の研修では、コミュニケーションのほかにも、協力することの大切さを学びました。何をしても、一人でできることには限界があります。お互いに支え合って乗り越えていくことが大切だと学びました。

わたしを変えた、異文化での時間。



Komi Furuna
古名 幸未さん
(白鷹中3年)



Rio Suzuki
鈴木 涼己さん
(白鷹中3年)



Hideki Akama
赤間 英生さん
(白鷹中3年)

ホームステイ初日は、ホストファミリーが会話を盛り上げてくれたのですが、自分から話を切り出すことができませんでした。そこで二日目は「自分から話していこう」と心がけたら、会話がとても楽しくなりました。

私はこの研修を通して、コミュニケーションの大切さをあらためて考えさせられました。また、自分自身のコミュニケーション能力も高くなったと感じています。今回の研修で養った力や気持ちを大切にし、今後の自分の将来につなげていきたいです。

学校訪問では、山形出身のユキノ・ハラグチがバディとして私にたくさんのことを教えてくれました。少しコミュニケーションがうまくいかないときもありましたが、伝えたいことを紙に書いてみるなどの工夫をして、会話を楽しむことができました。

異文化交流をすることで、日本、そして白鷹の良さを五感で学ぶことができる充実した研修になりました。今回経験した多くのことを自分の中に息づかせ、エネルギーにして、もっともっと成長していきたいです。

実際に現地に行かなければわからないことがたくさんあり、「目を世界に、心ふるさと」を大切にしていかなければならないと身をもって感じるようになりました。

また、現地で日本語を話せる人と会ったときは安心しました。それと同様に、外国人が観光に来て、そこに英語を話せる人がいれば安心して楽しむことができます。そして今後、町内に英語を話せる人が増えれば、外国人向けのツアーなども組むことができ、白鷹町の発展に大きくつながっていくと思いました。